

## 平成23年度第17回教育研究評議会 議事要旨

日時 平成24年2月15日（水）15時52分開会

場所 第1会議室

出席者 18名

山本学長，和田理事（総務・財務担当副学長），大矢理事（教育担当副学長），奥田副学長，鈴木評議員（言語センター長），李評議員（ビジネス創造センター長），金評議員（商学科長），片桐評議員（企業法学科長），中村（隆）評議員（社会情報学科長），上野評議員（一般教育系学科主任），小田評議員（現代商学専攻長），近藤評議員（アントレプレナーシップ専攻長），中村（健）評議員（経済学科准教授），中浜評議員（商学科教授），佐古田評議員（企業法学科教授），加地評議員（社会情報学科教授），高橋（純）評議員（言語センター教授），齋藤評議員（アントレプレナーシップ専攻教授）

公欠者 3名

平沢評議員（情報処理センター長），穴沢評議員（国際交流センター長），岡部評議員（一般教育等教授）

欠席者 1名

横田評議員（経済学科長）

議事に先立ち，山本学長から，議題「現代商学専攻長の任期について」を追加する旨，報告を行われた。

続いて，事前に配付している前回（2月6日）開催の平成23年度第16回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

### 審議事項

#### 1. 国際交流センター長の承認について

山本学長から，国際交流センター長の承認について，提案がなされた。

##### 【山本学長提案要旨】

- ・国際交流センター長（商学科 穴沢 眞 教授）の任期が，平成24年3月31日をもって満了することに伴い，本日開催の学部・大学院合同教授会において，次期国際交流センター長として 穴沢 眞 教授が選出されたので，小樽商科大学組織・運営規程第13条第5項第11号の規定に基づき，承認願いたい。
- ・次期言語センター長の任期は，平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間となる。

続いて，審議が行われ，原案どおり承認された。

#### 2. 小樽商科大学ビジネス創造センター規程等の一部改正（案）について

山本学長から，小樽商科大学ビジネス創造センター規程等の一部改正（案）について，本日開催の学部・大学院合同教授会において，審議資料2にあるとおり，原案が得られたので，本評議会において審議願いたい旨，提案がなされた。

続いて，審議が行われ，原案どおり承認された。

承認後、山本学長から、ビジネス創造センター規程等の一部改正については、平成24年4月1日付けで施行する旨、説明がなされた。

### 3. 国立大学法人小樽商科大学における教員の任期に関する規程の一部改正（案）について

山本学長から、小樽商科大学における教員の任期に関する規程の一部改正（案）について、本日開催の学部・大学院合同教授会において、審議資料3にあるとおり、原案が得られたので、本評議会において審議願いたい旨、提案がなされた。

続いて、審議が行われ、原案どおり承認された。

承認後、山本学長から、教員の任期に関する規程の一部改正については、平成24年4月1日付けで施行する旨、説明がなされた。

### 4. 小樽商科大学学則の一部改正（案）について

山本学長から、小樽商科大学学則の一部改正（案）について、本日開催の学部教授会において、原案が得られたので、本評議会において審議願いたい旨、提案がなされた。

学則の一部改正（案）の内容については、大矢理事（商学部長）から、審議資料4に基づき、説明がなされた。

続いて、審議が行われ、原案どおり承認された。

承認後、山本学長から、学則の一部改正については、平成24年4月1日付けで施行する旨、説明がなされた。

### 5. 現代商学専攻長の任期について

山本学長から、現代商学専攻長の任期について、提案がなされた。

#### 【山本学長提案要旨】

- ・前回（2月6日）開催の現代商学専攻会議において、小田福男教授が、次期現代商学専攻長に選出され、本評議会において承認されているところである。
- ・任期については、本学組織・運営規程第11条第3項の規定により、平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間となるが、小田教授については、平成25年3月末をもって定年年齢に達することになる。
- ・また、小田教授が特任教員として再雇用された場合になるが、本学の特任教員規程第4条においては、特任教員の職務は、教育及び研究に従事するものとされ、本学の意志決定に関わることはできないと規定されている。
- ・については、これらの事情を勘案し、小田教授の現代商学専攻長としての任期は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの1年間とすることを提案するものである。
- ・なお、今後も同様の事態が生じることが想定されるため、今後、関連規程の改正も含めて検討することにしたい。

続いて、審議が行われ、原案どおり承認された。

#### 次回の会議日程

次回の教育研究評議会は、3月5日（月）に開催する予定である。

以上